

# 総合戦略の改訂（見直し）について：戦略改訂新旧対照表

【別紙6】

No.	頁番号	項目	改訂版（変更後）	初版（変更前）
1	1	目次 Ⅱ. 政策の企画・実行にあたっての基本方針 27行目	②定住自立圏 <b>及び連携中枢都市圏</b> 地域との連携による希望が持てる地域社会の実現	②定住自立圏 <b>構想</b> 地域との連携による希望が持てる地域社会の実現
⇒八戸圏域定住自立圏が平成29年1月より連携中枢都市圏に移行するので追記修正する。				
2	2	目次 Ⅱ. 政策の企画・実行にあたっての基本方針 1行目	八戸圏域定住自立圏 <b>及び八戸圏域連携中枢都市圏</b>	八戸圏域定住自立圏
⇒八戸圏域定住自立圏が平成29年1月より連携中枢都市圏に移行するので追記修正する。				
3	5	I. 基本的な考え方（現状把握） （4）おいらせ町の地勢と特徴 15～16行目	<b>産業は、農業、工業、水産業、商業</b> が盛んで、バランスのとれた産業構成となっています。	<b>基幹産業である農業に加え、工業、水産業、商業も</b> 盛んで、バランスのとれた産業構成となっています。
⇒産業の現状に適した表現に修正する。（農業について、売上、純利益、従事者数などから基幹産業の根拠に乏しい）				
4	12	Ⅱ. 政策の企画・実行に当たっての基本方針 （4）地域間の連携推進 26～27行目	②定住自立圏 <b>及び連携中枢都市圏</b> 地域との連携による希望が持てる地域社会の実現  ⇒ 八戸圏域定住自立圏 <b>及び八戸圏域連携中枢都市圏</b>	②定住自立圏地域との連携による希望が持てる地域社会の実現  ⇒ 八戸圏域定住自立圏
⇒八戸圏域定住自立圏が平成29年1月から連携中枢都市圏へ移行するので追記修正する。				
5	13	Ⅱ. 政策の企画・実行に当たっての基本方針 （4）地域間の連携推進 5～9行目	定住自立圏 <b>及び連携中枢都市圏</b> とは、 <u>大幅な人口減少と急速な少子化・高齢化が見込まれている現状を踏まえて、三大都市圏への人口流出を食い止めるとともに地方圏への人の流れを創出するため中心市の都市機能と関係市町村の農林水産業、自然環境、歴史、文化など、それぞれの魅力を活用して相互に役割分担し、連携・協力することにより圏域全体の生活機能を確保し、地方圏への人口定住を促進する政策です。</u>	定住自立圏 <b>構想</b> とは大幅な人口減少と急速な少子化・高齢化が見込まれている現状を踏まえて、三大都市圏への人口流出を食い止めるとともに地方圏への人の流れを創出するため中心市の都市機能と関係市町村の農林水産業、自然環境、歴史、文化など、それぞれの魅力を活用して相互に役割分担し、連携・協力することにより圏域全体の生活機能を確保し、地方圏への人口定住を促進する政策です。
⇒八戸圏域定住自立圏が平成29年1月から連携中枢都市圏へ移行するので追記修正する。				

No.	頁番号	項目	改訂版（変更後）	初版（変更前）
6	15	Ⅲ. 今後の施策の方向 ＜基本目標①＞安定したしごと・雇用を創出する 11行目	■認定農業者数：（ <u>197</u> 人⇒ <u>217</u> 人）	■認定農業者数：（ <u>180</u> 人⇒ <u>200</u> 人）
⇒戦略策定時における基本目標（KPI）が最新数値ではなかったため、現状値と目標値を修正する。				
7	16	Ⅲ. 今後の施策の方向 ＜基本目標③＞若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる 17行目（追記）	※16行目の後段に追記 □合計特殊出生率（1.61人⇒1.8人） <u>□期間合計特殊出生率（1.63人⇒1.8人）</u>	□合計特殊出生率（1.61人⇒1.8人）
⇒毎年の進捗状況を検証するため独自集計数値を追記する。				
8	17	Ⅲ. 今後の施策の方向 ＜基本目標④＞時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する 1行目	■居住地が「良好なまちなみ <u>（適正な土地利用）</u> である」と感じている割合（55.1%⇒70%）	■居住地が「良好なまちなみである」と感じている割合（55.1%⇒70%）
⇒「まちなみ」の意味を明確にするため補足説明を追記する。				
9	19	（1）安定したしごと・雇用を創出する （イ）後継者・担い手農家の育成と農業基盤の整備 23行目	■認定農業者数（ <u>197</u> 人⇒ <u>217</u> 人）	■認定農業者数（ <u>180</u> 人⇒ <u>200</u> 人）
⇒戦略策定時における基本目標（KPI）が最新数値ではなかったため、現状値と目標値を修正する。				
10	20	（1）安定したしごと・雇用を創出する （ウ）おいらせブランドの確立 3行目	■おいらせ町の認知度（イベント時に調査実施） （62.8%⇒ <u>85</u> %）	■おいらせ町の認知度（イベント時に調査実施） （62.8%⇒ <u>70</u> %）
⇒平成27年度の実績と取組状況より数値を上方修正する。				
11	20	（1）安定したしごと・雇用を創出する （エ）水産業の経営基盤強化 17行目	■漁獲金額（ <u>183</u> 百万円⇒228百万円）	■漁獲金額（ <u>203</u> 百万円⇒228百万円）
⇒戦略策定時における基本目標（KPI）が最新数値ではなかったため、現状値を修正する。				

No.	頁番号	項目	改訂版（変更後）	初版（変更前）
12	22	(1) 安定したしごと・雇用を創出する (ク) 広域連携による自立的な地域づくり 9行目・13行目	<b>【取組内容】</b> ●定住自立圏 <b>形成及び</b> 連携中枢都市圏 <b>形成の推進</b> <b>【2020年成果目標（KPI）】</b> <input type="checkbox"/> 八戸圏域定住自立圏 <b>及び八戸圏域連携中枢都市圏</b> の連携する事業数（ <b>58</b> 事業⇒ <b>61</b> 事業）	<b>【取組内容】</b> ●定住自立圏 <b>構想の推進と</b> 連携中枢都市 <b>構想の前進</b> <b>【2020年成果目標（KPI）】</b> <input type="checkbox"/> 八戸圏域定住自立圏の連携する事業数（ <b>27</b> 事業⇒ <b>31</b> 事業）
⇒八戸圏域定住自立圏が平成29年1月から連携中枢都市圏へ移行するので修正する。				
13	24	(2) 新しいひとの流れをつくる (エ) 教育環境づくり・生涯学習の推進 11行目	<b>■おいらせの学びカレッジ「一般講座」</b> 受講者数（1講座あたり）（158人⇒200人）	<b>■ふるさと学習塾</b> 受講者数（1講座あたり）（158人⇒200人）
⇒事業名称が変更となったので修正する。				
14	24	(2) 新しいひとの流れをつくる (ア) 子育て支援の充実 33行目（追記）	※32行目の後段に追記  <input type="checkbox"/> 合計特殊出生率（1.61人⇒1.8人） <input checked="" type="checkbox"/> 期間合計特殊出生率（ <b>1.63人⇒1.8人</b> ）	<input type="checkbox"/> 合計特殊出生率（1.61人⇒1.8人）
⇒毎年の進捗状況を検証するため独自集計数値を追記する。				
15	25	(4) 時代にあった地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する (ア) 地域の特性にあった土地利用 26行目	<b>■</b> 居住地が「良好なまちなみ <b>（適正な土地利用）</b> である」と感じている割合（感じる55.1%⇒70%）	<b>■</b> 居住地が「良好なまちなみである」と感じている割合（感じる55.1%⇒70%）
⇒「まちなみ」の意味をわかりやすくするため補足説明を追記する。				
16	25	(4) 時代にあった地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する (ア) 地域の特性にあった土地利用 27行目	<input type="checkbox"/> 市街化区域内における年間住宅新築数（ <b>13</b> 件⇒20件）	<input type="checkbox"/> 市街化区域内における年間住宅新築数（ <b>12</b> 件⇒20件）
⇒これまでの実績根拠が5年毎の算出（公表）であることより、町の独自推計へ変更する。これに伴い数値を修正する。				

No.	頁番号	項目	改訂版（変更後）	初版（変更前）
17	26	<p>(4) 時代にあった地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する</p> <p>(エ) 広域連携による自立的な地域づくり 23行目・25行目・27行目</p>	<p>【取組内容】</p> <p>●定住自立圏<b>形成及び</b>連携中枢都市圏<b>形成の推進</b></p> <p>○定住自立圏<b>及び連携中枢都市圏</b>における地域連携と協働事業の推進</p> <p>【2020年成果目標（KPI）】</p> <p>□八戸圏域定住自立圏<b>及び八戸圏域連携中枢都市圏</b>の連携する事業数（<b>58</b>事業⇒<b>61</b>事業）</p>	<p>【取組内容】</p> <p>●定住自立圏<b>構想の推進</b></p> <p>○定住自立圏における地域連携と協働事業の推進</p> <p>【2020年成果目標（KPI）】</p> <p>□八戸圏域定住自立圏の連携する事業数（<b>27</b>事業⇒<b>31</b>事業）</p>
⇒八戸圏域定住自立圏が平成29年1月から連携中枢都市圏へ移行するので修正する。				
18	27	<p>(4) 時代にあった地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する</p> <p>(オ) 健康づくりの推進 17行目</p>	<p>■自殺死亡率（10万人に対して<b>20.7人</b>⇒減少）</p>	<p>■自殺死亡率（10万人に対して<b>43.6人</b>⇒減少）</p>
⇒戦略策定時における基本目標（KPI）が最新数値ではなかったため、現状値を修正する。				